

21st Century Museum of Contemporary Art, Kanazawa

PRESS RELEASE

2025.1.31

金沢21世紀美術館 開館20周年記念事業

受付・監視スタッフユニフォームのリニューアルについて

金沢21世紀美術館は2004年に開館、今年度20周年を迎えました。

その記念事業のひとつとして、受付、監視スタッフのユニフォームをCFCLのデザインによりリニューアルします。

新ユニフォームについて

金沢21世紀美術館では、開館以来美術館のコンセプトやその時代性に合ったユニフォームを採用、受付や監視スタッフが着用してきました。2004年開館時には、イッセイ ミヤケの滝沢直己氏のデザイン、2014年度の10周年の際にはミナ ペルホネンの皆川明氏のデザインを採用してきました。

今回新ユニフォームに採用されたCFCLの高橋悠介氏は、再生素材を活用した作品を数多く手掛け、サステナビリティへの積極的な取り組みを続けており、社会的課題に向き合う当館の理念と深く共鳴しています。また、その透明感と軽やかさを活かしたデザインは、展示作品と競合することなく調和しながらも独自の存在感を放ち、来館者にとって心地よい空間を演出するものとなっています。



本資料に関する
お問合せ

金沢21世紀美術館 広報課：落合博晃、石川聡子、吉富智大
〒920-8509 金沢市広坂1-2-1
TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2802
<https://www.kanazawa21.jp>
E-mail: press@kanazawa21.jp



新ユニフォームの
コンセプト

CFCL代表兼クリエイティブディレクターの高橋悠介氏は、金沢21世紀美術館に学生時代から何度も訪れています。新しいユニフォームは、現代美術作品の緊張感や建物の透明感が織りなす清々しさ、そして、街に溶け込むような親しみやすい開放感から、記憶の中に残る印象がインスピレーションとなりました。

水平ガラスをイメージした涼しげで柔らかい色彩のボーダーに、金沢21世紀美術館のアイコンカラーであるオレンジを建物を支える柱に見立てたストライプを背中に配し、空間に馴染みながらも、ユニフォームとして遠くからでも一目でわかるような視認性の高い大胆なグラフィックに仕上げています。普遍性を考慮したスタイルは、チェスターコートとTシャツをベースに、年齢や性別を超えたあらゆる体型を包み込む、ゆったりしたシルエットです。サイズ感やディテールは、実際に着用する現場スタッフと対話し、着心地や使いやすさの視点を反映しました。また、イージーケアや耐久性を優先し、現代生活のためのユニフォームとして実用的なデザインを意識しています。

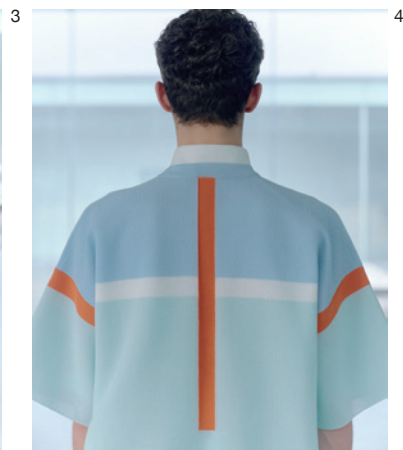
チェスターコート



2 一重仕立てで軽やかなチェスターコートは、普遍的なデザイン。大きめのポケットは、スタッフが持つ携帯電話やメモ帳、パンフレットが入り、出し入れしやすい仕様に。脇のスリットを深く入れ、着席する監視スタッフでもシルエットが崩れないように配慮しました。さまざまな体型、年齢層のスタッフにフィットするユニフォームを目指しました。

夏用ユニフォーム

夏用のユニフォームには、ビッグTシャツを採用しました。ハリのある素材で大胆なグラフィックを保ち、薄着でも体型やインナーのラインを拾わないサイズ感です。汗をかいても洗濯機で洗え、耐久性も実現しました。ポケットの代わりに必要な持ち物を入れられる巾着型のサコッシュを提案しています。



素材について

素材は、チェスターコートとサコッシュは再生ポリエステル100%、Tシャツはコットン・イン・コンバージョン(*1)75%と再生ポリエステル25%の交撚、いずれも地球環境や基本的人権への責任が第三者機関より認証された素材を使用しています。また、すべてのアイテムは日本製となります。

*1: オーガニックコットンと同じ方法で栽培されているものの、土壌の健全化には一定の期間が必要という理由で、栽培を開始してから約3年の期間を経っていないコットン

プロフィール

高橋悠介 (CFCL代表兼クリエイティブディレクター)

1985年生まれ、東京都出身。文化ファッション大学院大学修了後、2010年株式会社三宅デザイン事務所入社。2013年にISSEY MIYAKE MENのデザイナーに就任し、6年にわたりチームを率いる。2020年同社を退社後、株式会社CFCLを設立。2021年第39回毎日ファッション大賞 新人賞・資生堂奨励賞及びFASHION PRIZE OF TOKYO 2022を受賞。2022年よりパリ・ファッションウィークに参加。2024年にはVogue Businessにて「2024 100 Innovators: Sustainability thought leaders」に選出された。

CFCL

Clothing For Contemporary Life (現代生活のための衣服) の頭文字です。3Dコンピューター・ニットングの技術の中核に据え、時代に左右されない衣服を提供します。同時に、衣服としての機能性、環境への配慮、最適な素材の選択、サプライチェーンの透明性を追求します。これが、今私たちの考える現代生活に求められる衣服の定義です。実験的で先進的な姿勢を携えながら、今の時代を生きる人々のための製品を提案します。

Official Website: www.cfcl.jp

広報用画像

画像1~4を広報用にご提供いたします。ご希望の方は下記をお読みの上、当館プレスルームの画像提供ページからお申し込みください。

https://www.kanazawa21.jp/form/press_image/

[使用条件]

※広報用画像の掲載には各画像のキャプションとクレジットの明記が必要です。

※トリミングはご遠慮ください。作品が切れたりキャプション等の文字が画像にかぶったりしないよう、レイアウトにご配慮ください。

※情報確認のため、お手数ですが校正紙を広報課へお送りください。

※アーカイヴのため、後日、掲載誌(紙)、URL、番組収録のDVD、CDなどをお送りください。以上、ご理解・ご協力のほど、何とぞよろしくお願いいたします。